

流山市個別サポートファイル 活用ガイド 保護者用



Q1 サポートファイルはどんなものですか？

A お子さんの個性や、配慮が必要なことをシートにまとめ、必要な情報をファイリングしていくものです。保護者の皆さんが、各種の相談・支援を受ける際に見せることで、説明の負担を軽くしながら、支援者の十分な理解が得られるようにしていきます。このファイルによって幼児期から就労に至るまでの長い期間、継続した支援が受けられるようになります。

Q2 サポートファイルはどんな時にどのように使いますか？

A 次のような場面でサポートファイルを持参し、お子様の必要な情報を保護者の方が確認したり提示したりします。

- ・小中学校への入学、進級、進学、就労など関わる人が変わる時
- ・受診の時や福祉サービスの利用の時
- ・学校、その他の機関に相談する時

Q3 どんなものを保管するのですか？

A 次のものを保管します。

- ・個別の教育支援計画（担任の先生と話し合いながら作成します）
- ・個別の指導計画
- ・病院や相談機関等の相談内容や検査結果など

成長に合わせて、必要な記録や資料を追加していきます。

Q4 どんなよさがあるのですか？

A 次のようなよさがあります。

- ・保護者がファイルを提示することで、今まで積み上げられたお子様の情報が、次の学年、進学先に引き継がれます。
- ・不安なことがあった時、ファイルを活用することで、担任や特別支援教育コーディネーターと一緒に考えることができます。
- ・医療やその他の機関に相談する時、お子様の様子が的確に伝わります。



特別支援教育コーディネーターとは、学校において特別支援教育の中心となる先生。校内研修の企画や運営、保護者に対する相談窓口、担任の先生の支援などを行う。

お困りのことがありましたら、
担任、特別支援教育コーディネーターに
ご相談ください。